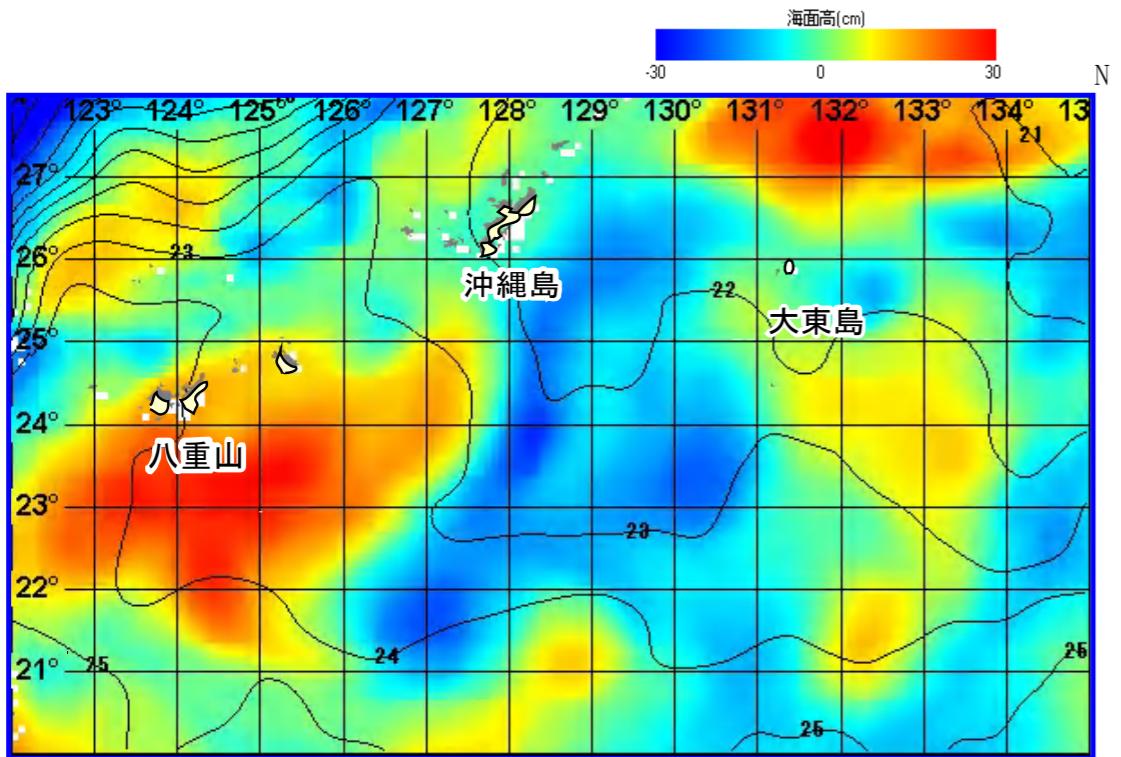


漁海況情報

2017年(平成29年)2月 第531号

沖縄県水産海洋技術センター

901-0354 沖縄県糸満市喜屋武1528
電話: 098-852-4530・4531 FAX: 098-852-4533



E 図1. 海況案内人による表面水温(等温度線)・海面高度分布(塗り分け)図(2017年3月1日)

海況案内人の最新情報は下記URLで行っています。
URL:<http://www.pref.okinawa.jp/fish/>

携帯電話からのアクセスは右のQRコードを利用してください。

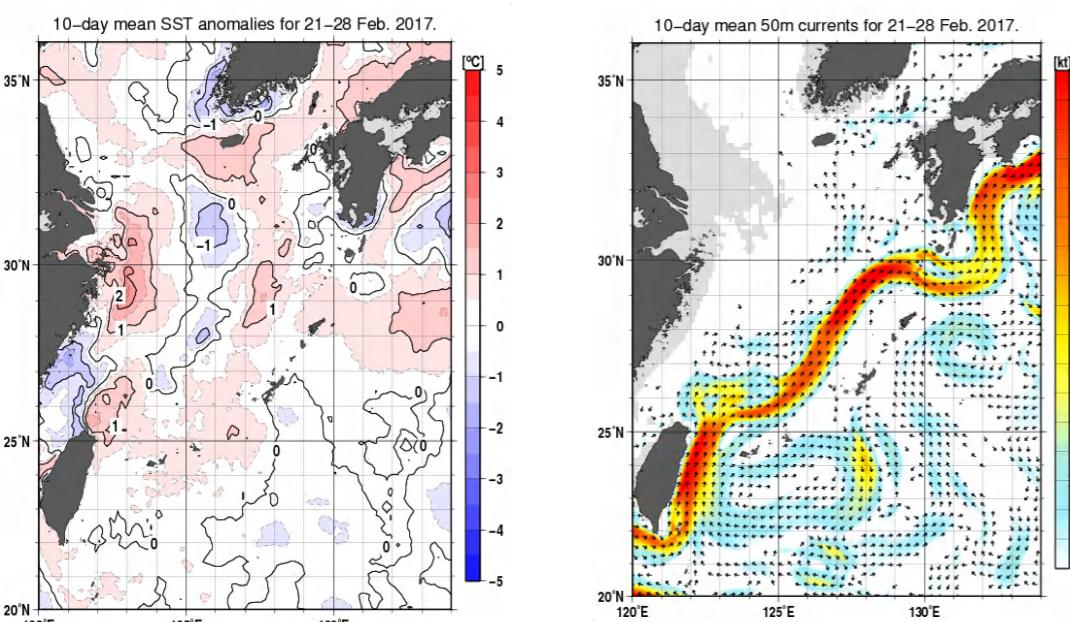


図2. 2017年2月下旬海面水温偏差図(左) 及び海流図(気象庁HPより)

漁況

パヤオ漁業: 沖縄島南部海域はシビ、キハダ、クロカジキの水揚げが多かつた。

表1. 2月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ総漁獲量
シイラ	0.2	0.1	0.0	0.1	0.4	1.2	2.0
クロカジキ	0.0	0.0	0.6	0.1	0.7	0.0	14.5
沖サワラ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2
カツオ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	3.3	3.7
キハダ	5.6	1.2	0.2	0.3	7.3	11.3	25.7
シビ	5.2	1.9	0.4	0.8	8.3	14.3	25.1
メバチ	0.5	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.6
計	11.4	3.3	1.2	1.3	17.3	30.1	71.9

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。



ウメイロモドキ (アカジグルクン)

糸満ではキハダ5.6t、シビ5.2tが漁獲された。港川ではシビ1.9t、キハダ1.2t漁獲された。知念ではシビ0.4t、クロカジキ0.6t漁獲された。沖縄市ではシビ0.8t、キハダ0.3t漁獲された。伊良部ではシビ14.3t、キハダ11.3t漁獲された。(表1)

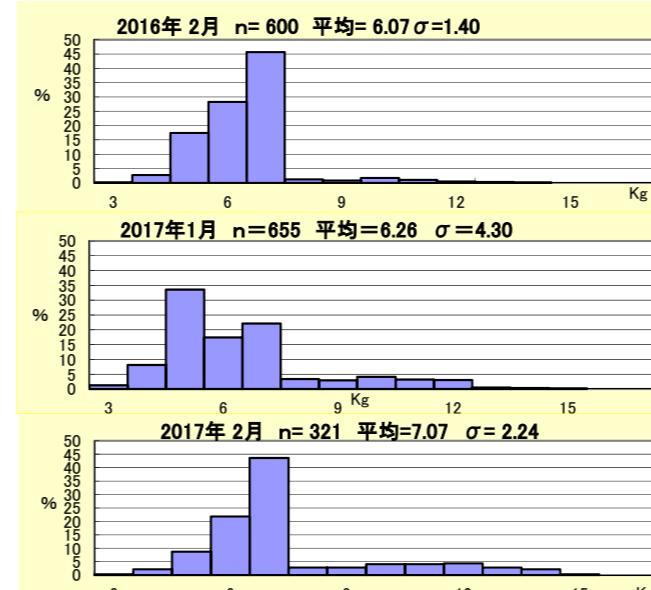


図3. 糸満漁協のソディカ重量(塗抜き)の頻度分布

nはデータ数:集計したソディカの匹数
σは標準偏差:ソディカの大きさにばらつきがあるほど数値が大きい

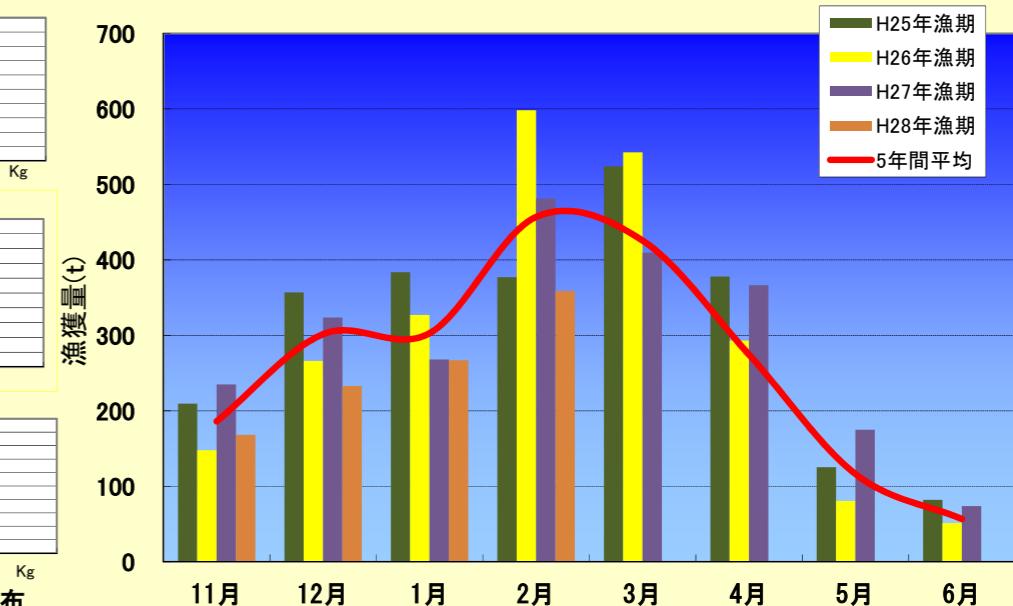
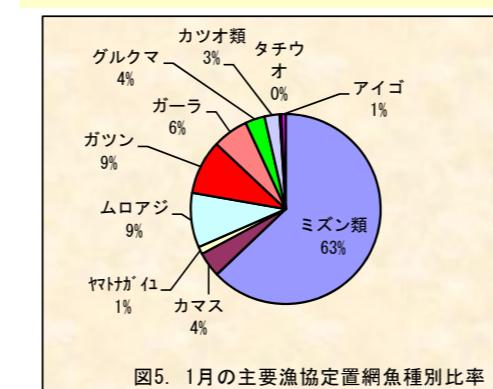


図4. ソディカ月別漁獲量の推移

図3は重量から作成した頻度分布である。図4は県内のソディカ漁獲量の推移と過去5年間の平均を示す。2月に糸満漁協で水揚げされたソディカの平均重7.07kgで、昨年より1.00kg大きくなった。2月のソディカ漁獲量は359tで、昨年2月(481t)よりも減少。過去5年間の平均漁獲量よりも25%程度少ない水揚げとなった。(図4)



定置網: 2月の県内の漁獲状況は4,873.1kgで先月(5,415.6kg)と比べ減少した。主要漁協の漁獲ではミズン類が6割強で、ミズン類、ムロアジ、ガツン3種を合わせて8割強を占めている。(表2、図5)

表2. 2月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置			小型定置			合計	県内定置総漁獲量
	読谷	知念	国頭	名護	勝連	与那城		
ミズン類	861.4	9.5	0.0	1,583.8	46.3	255.0	2,756.0	2,756.0
カマス	27.5	24.1	11.4	119.2	4.8	0.0	187.0	454.3
ヤマトナガシユ	43.1	0.0	10.2	2.2	0.0	0.0	55.5	55.5
ムロアジ	2.2	0.0	400.0	1.7	3.2	0.0	407.1	407.1
ガツン	242.3	88.6	32.7	31.1	11.0	0.0	405.7	445.1
ガーラ	129.9	95.4	11.8	7.6	10.4	11.3	266.4	317.6
グルクマ	14.0	41.7	82.7	0.0	7.3	0.0	145.7	216.1
カツオ類	64.1	40.4	1.4	0.0	6.7	0.0	112.6	168.7
タチウオ	1.6	6.3	0.0	3.6	1.2	0.0	12.7	15.2
アイゴ	0.0	4.7	0.0	5.9	12.4	9.0	32.0	37.5
合計	1,386.1	310.7	550.2	1,755.1	103.3	275.3	4,380.7	4,873.1

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

注記:統計数値は、小数点第二位以下を四捨五入したため、計と内訳が一致しない場合があります。